

一般社団法人日本人間工学会第 28 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 26 年 12 月 19 日（金） 15：00～17：48
2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 2F 122 会議室
3. 出席者： < 敬称略 >
 - ・ 理事会構成員 (26 名・定足数 14 名以上)
 - (理事)：青木和夫(理事長・学術)，徳田哲男(副理事長・企画)，石田敏郎，榎原毅(広報)，大久保堯夫，大倉元宏(財務)，大須賀美恵子(編集)，小谷賢太郎(国際)，斉藤進(表彰・子供の ICT 活用委員会)，酒井一博(役員選出に関する検討委員会)，福田康明，堀江良典(総務)，矢口博之，横山清子(学術)，吉村健志 [15 名]
 - (理事兼支部長)：横山真太郎(北海道)，本多薫(東北・総務)，阿久津正大(関東)，斎藤真(東海)，川野常夫(関西・第 55 回大会長)，岡久雄(中国・四国) [6 名] [計：21 名]
 - (欠席者)：三林洋介，芳賀繁(安全人間工学委員会)，三宅晋司(財務)，吉武良治(人間工学専門家認定機構長・第 56 回大会長)，和田親宗(九州・沖縄)
 - ・ 監事：赤松幹之，鈴木玲子
 - ・ オブザーバー：藤田祐志，横井孝志，水野有希
 - ・ 事務局：栗田紀子，米倉裕美

4. 議事概要

定足数 14 名を超える 21 名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後，定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

川野常夫理事兼支部長は，他の理事会参加者と意見交換が可能なネット会議システムによる出席であった。

【審議事項】

(1) 第 1 号議案 2016 年の第 57 回大会について

青木理事長より，斎藤真東海支部長より立候補があり，三重県津市で開催したい旨，説明がなされ，審議を経て承認された。

(2) 第 2 号議案 表彰規程の解釈について

斉藤進表彰委員長より，研究奨励賞の選考対象に総説を含めること，論文賞および研究奨励賞共に対象者は過去に筆頭著者として本賞を受賞した者のみと解釈する提案があった。審議の結果，この考え方に沿って規程を改定することを承認した。

(3) 第 3 号議案 50 周年記念企画のバーチャル・ミュージアムについて

榎原広報委員長より，50 周年記念事業「人間工学博物館（バーチャル・ミュージアム）」について，web デザイン，コンテンツ企画案をコンペ方式で募集をすること，大会で表彰することについて提案がなされ，審議を経て承認された。ただし，副賞はさらに検討することにした。

(4) 第 4 号議案 2021 年 IEA 大会開催に関するアンケート結果について

小谷国際協力委員長より，2021 年 IEA 大会開催に関するアンケート結果に基づき，2021 年 IEA 大会へ立候補しない旨の説明がなされた。また，青木理事長より，2024 年 IEA 大会開催への立候補を目指す旨の提案がなされた。これらのことについて，審議を経て承認された。

(5) 第 5 号議案 研究部会継続申請について

堀江総務理事より，3D 人間工学研究部会の活動を終了，および安全人間工学研究部会を継続する旨の説明があり，審議を経て承認された。

【報告事項】

(1) 総務報告

(1-1) 一般社団法人日本人間工学会第 27 回理事会議事録

堀江総務理事より，メール審議を経て第 27 回理事会議事録が確定した旨，報告があった。

(1-2) 会勢報告 (11 月末)

堀江総務理事より、平成 26 年 11 月末の会員数 1,580 名、賛助会員 31 社 32 口との報告があった。

(1-3) 賛助会員について

堀江総務理事より、理事会へ向けて賛助会員入会呼びかけの要請があった。

(1-4) 学会誌印刷費の検討について

堀江総務理事より、経費削減のため学会誌 51 巻 1 号より表紙の紙質の変更をしたい旨、および学会誌の配送を郵便からメール便へ変更する件を保留したい旨、報告があった。

(2) 財務報告

大倉財務理事より、平成 26 年 11 月度収支決算の報告があった。

(3) 第 56 回大会準備状況

堀江総務理事より、「人間工学とデザイン」をテーマとして開催準備を滞りなく進めている旨、報告があった。

(4) 担当・委員会報告

(4-1) 広報委員会

榎原委員長より、査読管理システムの進捗状況、メールマガジンの運用状況、および GP 事例件数の報告があった。メールマガジンに掲載する記事、および GP 事例を応募してもらいたい旨、依頼があった。

(4-2) 編集委員会

大須賀委員長より、学会誌「人間工学」の発行状況と次号の進捗状況、学会誌通巻頁誤りへの対応、論文投稿数の推移と採択率、および連載特集企画の内容と進捗状況について報告があった。クイックレビュー制度を第 56 回大会においても実施したい旨、説明があった。

(4-3) 国際協力委員会

小谷委員長より、国際表彰の候補者の推薦について、内容とスケジュールの報告があった。

(4-4) ISO/TC159 国内対策委員会

横井委員長より、ISO/IEC Guide50 の JIS 化、ISO/IEC Guide71 の発行とその改定内容、および JIS Z8530 (人間中心設計のプロセス) の改定準備状況について報告があった。

(4-5) 表彰委員会

斉藤進委員長より、表彰委員会第 1 回幹事会について報告があった。

(4-6) 企画担当

徳田企画担当理事より、部会企画による公開講座の開催依頼の結果について報告があった。

(4-7) 人間工学専門家認定機構

青木理事長より、8 名が専門家認定試験 (A 方式) に合格した旨、報告があった。また、2014 年度 CPE セミナー (21 名参加) と CPE 交流会 (サロン) の開催、会報の発行について報告があった。

(4-8) IEA 担当

藤田 IEA 担当より、IEA/EC 会議 (インド) について報告があった。

(4-9) 役員選出に関する検討委員会

酒井委員長より、学会の役員選出方法に関する検討の中間報告 2 があった。中間報告 1 を受けた理事からの意見を踏まえ、提案 1 (推薦制導入のための種々の対応案)、新提案 (次期選挙のみ理事の半数を改選し、次々期からは通常の選挙方式に戻す案)、提案 2 (電子投票を採用する案) が説明された。意見交換が行われ、次回理事会で審議するため、1 月 15 日締め切りで理事に意見を求めることとなった。

(5) 支部報告

(5-1) 北海道支部

横山支部長より、2014 年度支部総会・大会を 11 月 29 日に北翔大学にて佐藤克之大会長のもと開催したこと、および 2015 年度支部総会・大会を 11 月 28 日に小樽商科大学にて平沢尚毅大会長のもと開催する旨、報告があった。

(5-2) 東北支部

本多支部長より、支部役員会・研究会を12月20日に山形で開催する旨、報告があった。

(5-3) 関東支部

阿久津支部長より、2014年度支部委員会・総会を12月6日、支部大会を6日、7日に早稲田大学にて加藤麻樹大会長のもと開催したこと、および2015年度支部大会を12月12日、13日に東京電機大学にて矢口博之大会長のもと開催する旨、報告があった。

(5-4) 東海支部

斎藤真支部長より、2014年度支部大会を11月1日に愛知工業大学にて小林正大会長のもと開催したこと、および2015年度に一般向けの講習会を開催する計画がある旨、報告があった。

(5-5) 関西支部

川野支部長より、2014年度支部大会を12月13日に岡山県立大学にて前田節雄大会長・西山修二大会長のもと中国・四国支部と合同で開催したこと、および2015年度支部大会を12月5日、6日に大阪府立大学にて有馬正和大会長のもと開催する旨、報告があった。

(5-6) 中国・四国支部

岡支部長より、2014年度支部理事会・総会を12月13日に開催、同日大会を中国・四国支部と合同で開催したこと、および2015年度支部大会を近畿大学にて樹野淳也大会長のもと、2016年度支部大会を香川大学にて鈴木桂輔大会長のもと開催する旨、報告があった。

(5-7) 九州・沖縄支部

青木理事長より、2014年度支部大会を10月19、20日に菊南温泉にて電子情報通信学会・福祉情報工学研究会との共催で開催した旨、報告があった。

(6) 協賛等の依頼

青木理事長より、2015年の7月2日、3日に開催される「安全工学シンポジウム2015」を共催するにあたり、共催金が発生する旨、報告があった。合計10件の依頼について協賛する旨、報告があり、承認された。

(7) その他

(7-1) H27年定時社員総会資料作成に向けての予定

堀江総務理事より、H27年定時社員総会資料作成のため、支部長、委員長等に平成26年度事業報告、平成27年度事業計画、決算書類、予算への要望を3月上旬に提出依頼したい旨、また、4月上旬に決算書類、4月中旬に事業報告、事業計画の提出締め切りとしたい旨、説明があった。

(7-2) 今後の理事会日程について

堀江総務理事より、第29回理事会を3月末から4月上旬に、第30回理事会を6月12日に開催する旨、説明があった。

(7-3) 論文投稿における事前倫理審査について

大須賀編集委員長より、論文投稿における事前倫理審査、インフォームド・コンセントに関する今後の対応について提議がなされた。

(8) 閉会

以上の議事を終え、17時48分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

平成26年12月19日

代表理事

青木和夫[Ⓔ]

監事

赤松幹之[Ⓔ]

監 事 鈴木玲子[Ⓔ]